

鳥羽離宮跡現地説明会資料

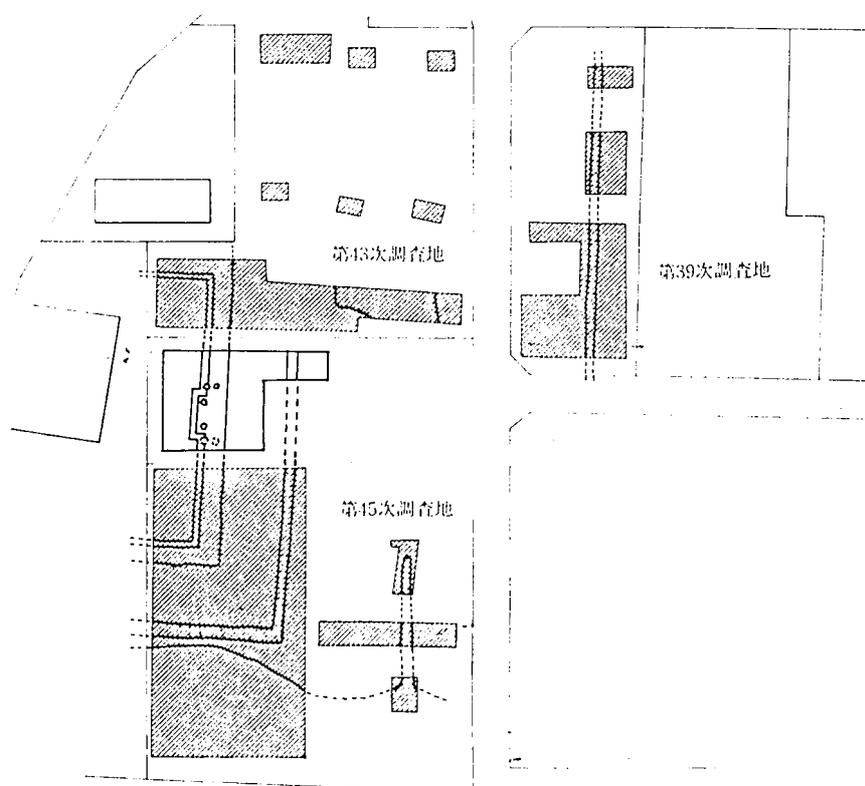
調査地 伏見区竹田 躰川町

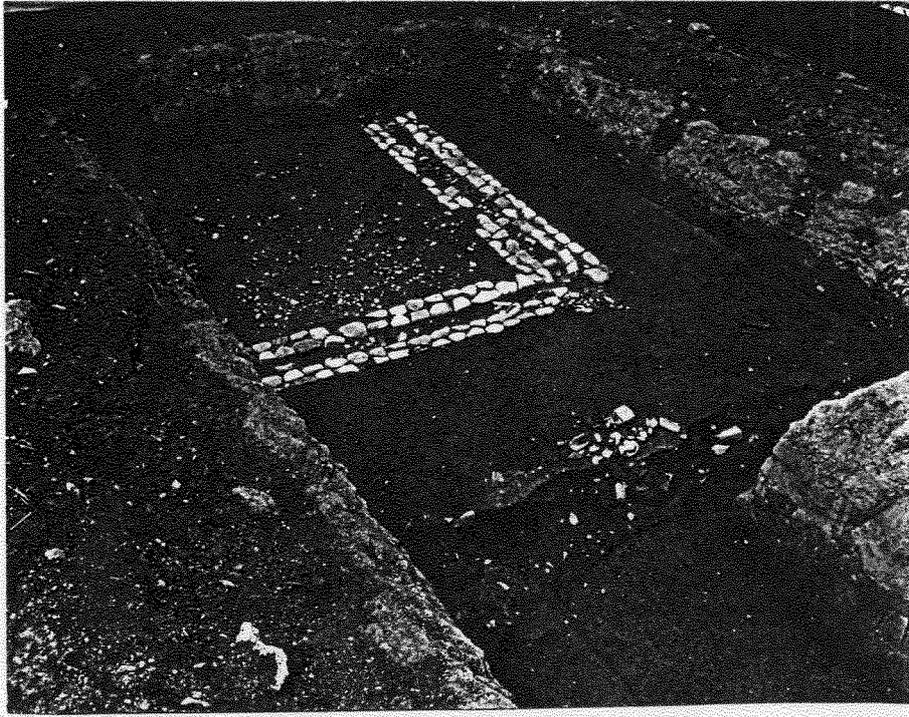
調査面積 約300㎡

調査期間 1980年10月～11月

1978年に実施した第43次と第45次調査によって今回の調査区の南側と北側に堀、石がき、雨落溝の南角と北角を発見した。雨落溝の南北角の距離は4.3mである。この遺構は田中殿に伴う金剛心院と推定される。今回の発掘調査は鳥羽離宮跡の第65次調査にあたり、これまで検出された遺構の続きが確認できた。

調査の結果雨落溝が、一部西へ入りこみ、その部分に礎石が並んでいることが明らかになった。建物中央部付近の雨落溝の入りこみはあまり類例を見ない。





第 4 3 次 調 査



第 4 5 次 調 査